

ディストリビュータ（プレーシングブーム）
定期自主検査（月例検査・年次検査）記録表

3 年間保存

メーカー名		製造年月日	年 月 日	使用 者 住 所	
型 式				氏 名 また は 名 称	
製造番号		アワーメータ	h	機 械 管 理 者 氏 名	
				検 査 実 施 場 所	
検査年月日	年 月 日	検査者氏名	㊞	事業者または検査業者 住所氏名または名称	㊞

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
操作装置	1	操 作 レ バ ー	正常に操作できるか、レバーの遊び量は適正か	操 作			
	3	操 作 盤 (コントロールパネル)	各スイッチが正常に作動するか、	操 作			
	4		取付け部にゆるみ・脱落はないか	目 視			
	5	ラジコン装置	各スイッチが正常に作動するか	操 作			
	6	有線リモコン装置	リモコンボックス・ラジコン装着ベルトに損傷はないか	目 視			
	7	無線アンテナ	アンテナが変形していないか、	目 視			
	8		取付け部にゆるみ・脱落はないか				
油圧回路	9	各油圧装置 (油圧ポンプ、油圧制御弁、 油圧駆動装置)	配管・ホースおよびシール部からの油漏れはないか	目 視			
	10		正常に作動するか、異常な振動・異音・異常な発熱はないか	聴 診			
	11	作動油タンク	油量は適正か、油に汚れはないか	目 視			
	12		取付け部・溶接部および接続部からの油漏れはないか、空気漏れはないか				
	13		給油口（ブリーザ）に目詰まりはないか				
	14		取付け部にゆるみ・脱落はないか				
	15	フ ィ ル タ	フィルタエレメントに汚れ・目詰まり・損傷はないか	目 視			
	16		フィルタケース・取付け部・パイプからの油漏れはないか				
	17	ホース・配管類	亀裂・損傷・劣化・ひび割れ・ねじれはないか	目 視			
	18		接続部からの油漏れはないか				
	19		取付け部およびボルト・ナットにゆるみ・脱落はないか	目 視 打 音			
自給装 動油置	20	給 油 脂 類	油量は適正か、油に汚れはないか	目 視			
	21	自動給油装置	正常に作動するか	操 作			
電気関係	22	電 動 モ ー タ	正常に作動するか、異常な振動・異音・異常な発熱はないか	操 作 聴 診			
	23	配 電 盤	損傷・ゆるみはないか、計器は正常に作動するか、	操 作 目 視			
	24	キャブタイヤコード	取付け部にゆるみ・脱落はないか、損傷はないか、絶縁されているか	目 視			
	25	漏 電 遮 断 機	正常に作動するか、損傷はないか	操 作 目 視			
	26	表 示 灯 信 号 灯	正常に作動するか、損傷はないか	操 作 目 視			
	27	電 源 ソ ケ ッ ト	損傷はないか、絶縁されているか	目 視			
ブーム装置	28	ブ ー ム ブームシリンダ	正常に作動するか、異音はないか	操 作 聴 診			
	29		曲がり、ねじれ、打こん、へこみ、損傷、シリンダロッドからの油漏れはないか	目 視			
	30		溶接箇所、補修箇所、形状が変化する箇所などに亀裂は発生していないか (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目 視 探傷器			
	31		正常に作動するか、異音はないか	操 作 聴 診			
	32		曲がり、ねじれ、打こん、へこみ、損傷、シリンダロッドからの油漏れはないか	目 視			
	33		溶接箇所、補修箇所、形状が変化する箇所などに亀裂は発生していないか (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目 視 探傷器			
	34		正常に作動するか、異音はないか	操 作 聴 診			
	35		曲がり、ねじれ、打こん、へこみ、損傷、シリンダロッドからの油漏れはないか	目 視			
	36		溶接箇所、補修箇所、形状が変化する箇所などに亀裂は発生していないか (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目 視 探傷器			
	37		正常に作動するか、異音はないか	操 作 聴 診			
	38		曲がり、ねじれ、打こん、へこみ、損傷、シリンダロッドからの油漏れはないか	目 視			
	39		溶接箇所、補修箇所、形状が変化する箇所などに亀裂は発生していないか (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目 視 探傷器			
	40		正常に作動するか、異音はないか	操 作 聴 診			
	41		曲がり、ねじれ、打こん、へこみ、損傷はないか	目 視			
	42		溶接箇所、補修箇所、形状が変化する箇所などに亀裂は発生していないか (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目 視 探傷器			
	43		作動中に異音はないか、連結部にがたつきはないか	操 作 目 視			
	44		溶接箇所および根元部に亀裂、損傷はないか、 (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目 視 探傷器			
	45		抜け止めボルトにゆるみ・損傷・脱落はないか	目 視 打 音			

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
ブーム装置	46	リンク部、ピン部	溶接箇所、形状が変化する箇所などに亀裂は発生していないか、変形・損傷はないか (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目視 探傷器			
	47		ピンの抜け止めにゆるみ・損傷・脱落はないか	目視 打音			
	48	パイプサポート	根元溶接部に亀裂は発生していないか (さび、グリスの汚れを落として検査する)	目視 探傷器			
輸送管類	49	ブーム輸送管 ジョイント	輸送管の肉厚は摩耗限界肉厚よりも薄くなっていないか、外部・内部に損傷はないか ※摩耗限界肉厚 標準圧：ブーム用 1.6mm、中圧：ブーム用 2.8mm (ツインパイプ・特殊管を除く)	目視 打音 スケール 探傷器			
	50	先端ホース	ジョイントに変形・ひびはないか、ボルト・ナットに変形・損傷はないか	目視			
	51	落下防止装置	ホース類に変形・損傷はないか、ホース内面にワイヤが露出していないか				
	52		落下防止装置に亀裂・変形はないか、取付け部分にゆるみ・脱落はないか				
旋回装置	53	ターンテーブル	溶接部に亀裂は発生していないか、変形はないか	目視 探傷器			
	54	旋回ベアリング 旋回ギア	円滑に旋回するか、異音はないか	操作 聴診			
	55		旋回ギヤに亀裂・摩耗はないか	目視			
	56		取付けボルトにゆるみ・損傷・脱落はないか	打音 トルレンチ			
	57		ベアリングシールに損傷はないか	目視			
	58	旋回減速機 (旋回ブレーキ)	旋回中に異音・異常な発熱はないか	操作 聴診 触診			
	59		ケース内の油量は適正か、油に汚れはないか、油漏れはないか	目視			
	60		取付けボルトにゆるみ・損傷・脱落はないか	目視 打音			
	61		旋回ブレーキの効き具合は正常か	操作 目視			
クライミング装置	62	クライミングシリンダ	正常に作動するか、伸縮量は適正か、異音はないか	操作 目視 スケール 聴診			
	63		シリンダロッドに傷・曲がり・油漏れはないか	目視			
	64	クライミングデバイス	損傷・摩耗はないか	目視			
	65	クラッチ・ピン	損傷・摩耗はないか	目視			
	66	フレーム	フレームに亀裂は発生していないか、変形・摩耗はないか	目視			
	67	フレームボルト	ボルトにゆるみ・損傷・脱落はないか	目視 打音			
本体・支柱 (コラム)	68	フロアベース クロスベース	取付けアンカーボルトにゆるみ・損傷・脱落はないか	目視 打音 探傷器			
	69	支柱 (コラム)	支柱に亀裂は発生していないか、ひずみはないか	目視 打音 探傷器			
	70		取付ボルトにゆるみ・損傷・脱落はないか				
	71	踊り場 開閉床 手すり ご	堅固に取付けられているか、ゆるみはないか	目視			
	72		亀裂は発生していないか、損傷・変形はないか				
総合	73	総合テスト (作業)	正常に作動するか、異常な振動・異音・異常な発熱はないか	操作 目視 聴診 触診			

事業者への報告事項	
-----------	--

補修等の措置			
No.	補修箇所および不具合の状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査方法のうち「探傷器」とは、浸透探傷検査（カラーチェック）、または超音波探傷検査（UT 検査）をいう。ブーム装置、旋回装置、クライミング装置、本体・支柱については、目視などで亀裂が疑わしいときに行い、輸送管については、目視や打音のほか、超音波厚さ計や外パス厚さ計などによる検査を行う。 2. 検査結果に異常のないものは、検査結果の欄の「良」に「✓」印を記入する。 3. 検査結果に異常のあるものは、検査結果の欄の「不良」に「✓」印を記入し、検査内容と異常を発見した検査方法を、それぞれ「○」印で囲む。 4. 検査の結果、補修などを行った場合は、その内容を補修内容の欄に、右に示す記号に従って記入する。また、補修内容などに詳細な説明を要する場合は、補修等の措置の欄にその内容を記載する。	補修内容に使用する記号	交換	修理	調整	結付	清掃	給油	該当なし
			×	△	A	T	C	L	—